

令和2年第3回定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和2年 9月29日
9月30日（3日間）
10月1日

南風原町議会

目次（一般質問日程表）

	議席番号	氏名	頁	質問日
1	9番議員	金城好春	1	9月29日（火）
2	8番議員	照屋仁士	2	
3	3番議員	岡崎晋	4	
4	10番議員	浦崎みゆき	6	
5	5番議員	金城憲治	8	
6	13番議員	大城毅	9	9月30日（水）
7	6番議員	大城勇太	11	
8	2番議員	新垣善之	13	
9	7番議員	大城勝	15	
10	14番議員	宮城寛諄	17	10月1日（木）
11	4番議員	石垣大志	18	
12	11番議員	宮城清政	20	
13	1番議員	玉城勇	21	
14	12番議員	赤嶺奈津江	22	

令和2年9月10日作成

□ 金城好春 議員

1. 農道の維持管理について

【 町長 】

(1) 隣町八重瀬町の外間後原農道は南風原町の維持管理道路だが、ごみの不法投棄が多く見受けられる改善できないか。

(2) 不法投棄防止の立看板設置はできないか。

2. 信号機設置について

【 町長 】

(1) 県道82号線と町道18号線との交差点に信号機設置はできないか。

3. U字溝設置を問う

【 町長 】

(1) 津嘉山北土地区画整理地内、本部公園線の道路中央にU字溝が設置されているが目的は何か。

(2) 津嘉山西線から町道290号線までの区間は点々と2か所にU字溝が設置されて危険を感じるがどうか。

4. 旧県道128号線の安全対策について

【 町長 】

(1) 旧県道128号線は簡易の防護柵で車両の進入を塞いでいるが、通行止めの看板を無視して進入し津嘉山十字路手前の柵をどけて走り去る車が見受けれる。津嘉山十字路側にトンブロックを設置して出入りできないように改善できないか。

5. 待機児童解消について

【 町長 】

(1) 本町の待機児童は194名、沖縄県で一番多い。全国の自治体別でも10番目に多いと新聞報道があった。待機児童解消に向けて今後の取り組みを問う。

(2) 2021年度末までに待機児童の解消は可能か。

□ 照屋仁士 議員

1. 行政の見える化を進めよ

【 町長 】

(1) 町広報誌が変わった。どのような経緯か。

(2) LINE、YouTubeなど新たな媒体の活用を評価する。どのような経緯か。
また経費はどうか。効果についてはどうか。

(3) 兼城十字路の電光掲示板が作動していない。なぜか。

2. 第三次財政健全化計画を説明せよ

【 町長 】

(1) 第三次財政健全化計画は、どの程度実効性があるか。私達の生活がコロナ禍で大きく影響を受ける中、慎重に進めるべきではないか。

(2) 国民健康保険特別会計について、単年度赤字分はどうか。今後も法定外繰入の予定になっているが、値上げはしない考えか。

(3) 手数料・使用料等の適正化について、他市町村並、受益者負担が強調され、実質サービスの切下げ、負担増に見える。まだ新たに実施されるものはあるか。

(4) 起債について、償還を上回らない、優先順位をつけて実施とあるが、優先順位はどう見るか。

(照屋仁士議員 一般質問)

- (5) 町有財産について、目録はあるか。どのように活用しているか。

- (6) 人件費について、会計年度任用職員制度で、大きく変わった。今後の見込みはどうか。

- (7) 普通建設事業費について、優先順位をつけて抑制、実施計画にないものは行わないとある。すでに矛盾していないか。

- (8) 扶助費、こども医療費を見直すとする。削減ありきはおかしいのではないか。

- (9) 補助金の見直しが整理・縮小・廃止が前提となっている。費用対効果を優先すべきではないか。

- (10) 一部事務組合の統合とある。対象はどこか。

- (11) 給食センター整備を令和3年度までに検討とある。場所も含め、以前提案した「給食レストラン」を検討できないか。

- (12) 公立幼稚園のこども園化が検討されている。どのような内容か。現在の幼稚園の課題解決も進んでいない。現状に即しているか。

- (13) 公共施設について、長寿命化や有効活用、効率化や廃止を検討するとある。対象施設はどこか。

□ 岡崎晋 議員

1. 南風原中央線役場前の分離帯について

【 町長 】

- (1) 南風原中央線役場前の中央分離帯設置につき、町は南部土木事務所に対しどう対応してきたか。

- (2) 南風原小学校正門前交差点（以下「同交差点」）閉鎖で町民の役場駐車場利用方法はどうか。

- (3) 付近住民にどんな影響が生じるか。

- (4) 付近住民と町側は合意形成できているか。

- (5) 歩車分離式信号についてどう考えるか。

- (6) 同交差点存続で横断歩行者の安全は確保できると考えるか。

- (7) 同交差点を存続すべきと考えるか。

(岡崎晋議員 一般質問)

2. 新型コロナウイルス感染症の影響等について

【 町長 】

(1) 高齢者のフレイル・介護予防対策にどう取り組んでいるか。

(2) 高齢者のインフルエンザ予防接種をどう促進するか。

(3) 失業者対策で、どの職種で何人採用したか。

(4) はえるん商品券の利用状況はどうか。

3. 古紙回収と処分について (家庭ごみ)

【 町長 】

(1) 家庭からの古紙や段ボール等の回収と処分状況はどうか。

(2) 家庭から古紙等がごみとして出されていないか。

(3) 処分費用が有料となった場合の対策はどうか。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 南風原町男女共同参画計画「まじゅんプラン」について 【町長・教育長】

- (1) 男女共同参画条例の制定はどうなっているか。
- (2) 南風原町男女共同参画推進会議の状況を問う。
- (3) 小中学校における男女混合名簿導入の状況はどうなっているか。
- (4) 審議会・委員会の女性比率は何%か。防災の分野に何人いるか。

2. 「地域共生社会に向けて断らない相談支援体制」づくりにむけて 【町長】

- (1) 本町における相談件数の統計は取られているか。
- (2) コロナ禍において相談件数はどのように変化したか。
- (3) 市区町村の相談支援体制を強化する改正社会福祉法が成立し、来年4月施行に向け準備することが望ましいとあるが見解を問う。

(浦崎みゆき議員 一般質問)

3. 「図書館パワーアップ事業」について

【町長・教育長】

(1) 事業の進捗状況を問う。

(2) 具体的な事業の内容を問う。

(3) 本事業は新型コロナウイルス感染症対策であるが、今後の事業としてどのような見解か。

□ 金城憲治 議員

1. 本町における、GIGAスクールについて

【教育長】

(1) 本町におけるGIGAスクール構想に向けての取り組み状況を問う。

(2) 今後のICT支援員の取り組みについて、どのように考えているか。

(3) 各家庭でのネット環境の実態把握はできているのか。

□ 大城毅 議員

1. 町の道路政策を問う

【 町長 】

(1) 町の管理する道路のうち、所有権を持っていないものがあるか。

(2) 面積での率はどうか。

(3) 持っていない理由はなにか。

(4) 次の道路はどうなっているか。

①町道290号線

②旧南城商会裏（県道241号線～兼平団地）

③兼城相互団地内の道路

④新川、真和志高校近くの那覇市真地に接続する道路

(5) 現状をどう評価するか。

(6) いつまでに、どう解消するか。

(大城毅議員 一般質問)

2. 那覇市首里崎山在の墓地所有権の問題はどうなっているか 【 町長 】

(1) 平成何年かに、町管理の土地に建つ墓に倒木があり、補償した実績がある。その経過、概要を説明せよ。

(2) 今後とも同様の補償が予想される。いつまでに、どう解消するか。

3. 沖縄戦における旧県営鉄道の列車爆発を示すモニュメントの設置が必要だと考えるがどうか 【町長・教育長】

(1) 1944年に起き200名余が犠牲になった旧県営鉄道爆発事故を示すモニュメントの設置で、事故の風化を防ぎ戦争の悲惨さ、平和を発信する必要があるが、どうか。

□ 大城勇太 議員

1. 本町における待機児童について

【 町長 】

(1) 4月時点で待機児童194人と新聞であった。9月時点で年齢別での待機児童はどのくらいか。

(2) 本町における待機児童解消はどのように検討しているか。

2. 本町における子どもの虐待防止の取り組みは

【町長・教育長】

(1) 子どもの虐待を把握しているのか。

(2) 要保護児童対策地域協議会と児童相談所は連携が取れているか。

3. アフターコロナの小中学校の対策を問う

【町長・教育長】

(1) 本町小中学校の授業の遅れはどのくらいあるか。

(2) 児童1人1台タブレット端末の整備が行われるが、各小中学校のネットワークの整備の進捗状況はどのくらいか。

(3) コロナの影響で学校が長らく休校になり児童の体力の低下が心配されている。本町は対策などは考えているか。

(大城勇太議員 一般質問)

4. 本町の安全対策・津嘉山北土地区画整理事業について

【 町長 】

(1) 津嘉山区内における歩車分離式信号機の押しボタン式信号機の申請について進捗状況を問う。

(2) 津嘉山中央線、津嘉山北土地区画整理事業の進捗状況を問う。

(3) 区画整理地内に不法投棄が目立つが対策はどうなっているか。

□ 新垣善之 議員

1. 生活道路における車両の速度抑制を

【 町長 】

(1) 町道1号、13号線に車両の速度抑制装置、またはゼブラ線の表示をしてはどうか。

(2) 歩行者の安全確保のために、生活道路や保育園・幼稚園・小学校周辺の車両の速度抑制を徹底せよ。

2. 第一次コロナ対策支援策の評価と課題を考える

【町長・教育長】

(1) 地域経済活性化対策（商品券）の効果はどうだったか。

(2) 高齢者支援策（買物支援、見守り・介護予防）の効果と改善点は何か。

(3) 教育支援策（学習支援員、作業療法士派遣）の効果はどうか。

(4) コロナ禍による文化芸能活力アップ推進事業等を検討してはどうか。

(5) 外出自粛により児童生徒の体力は低下していると考えますが、幼稚園・小学校へ体育専科教諭を配置してはどうか。

(新垣善之議員 一般質問)

3. 防災対策と安全教育を考える

【町長・教育長】

(1) 避難場所となっている北丘小学校体育館は雨漏りがある。修繕か建て替えを検討してはどうか。

(2) 学校や自治会で、より実践的な安全教育（生活・交通・災害）と訓練の実施を取り入れてはどうか。

4. 待機児童対策を問う

【町長】

(1) 本年度より「子ども・子育て支援事業」が開始されたが、計画的に待機児童は解消されているか。

□ 大城勝 議員

1. 高齢者買い物支援事業について

【 町長 】

(1) コロナ禍の感染症拡大防止に係る高齢者買い物支援事業の、買い物代行サービスについて問う。

①サービスを受ける高齢者の対象者条件を問う。

②サービスチケットの申請状況を問う。

(大城勝議員 一般質問)

2. コロナ禍での高齢者生活状況把握について

【 町長 】

(1) コロナ禍中の高齢者の生活状況をどのようにして把握するか。

①高齢者の生活状況把握の対象人数はいくらと設定しているか。

②どのように生活状況を把握するか。家庭訪問や電話対応か。

③高齢者の生活状況把握に対応する担当部署はどこか。

④高齢者対応に当たったスタッフはどのような感触を得たか。

⑤高齢者への対応において、高齢者からはどんな声があるか。

⑥ミニデイサービスは開催できているか。ちむぐる館の健康増進室は閉鎖状態か。

(2) コロナ禍において日常生活面の行動自粛が始まって6か月になる。後期高齢者の医療受診行動等にどのような変化が見られるかを問う。

①この自粛6か月間における月別療養費額から、医療受診行動に変化があると読み取れるか。

②長寿健診の受診者数から例年との違いが読み取れるか。

③今年の4月から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が始まったが、その進捗状況はどうか。

1. 幼少中学校での新型コロナ対策は

【教育長】

- (1) 幼少中学校での新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策はどうなっているか。3密をさける対策はなされているか。

2. 山川土地改良区の排水路整備を

【町長】

- (1) 30年以上前の計画で整備された土地改良区だが、上流の環境も宅地が多くなり、環境の変化が著しい。大雨になると排水路があふれ、鉄砲水となって畑に流れ込んでいる。改修が必要と考えるが、町の見解を問う。

3. 今後の古紙回収はどうなる

【町長】

- (1) 古紙の回収手数料が有料化になった。多くの団体が古紙回収をおこない、運営費などに充てている。有料だと、回収が難しくなるのではないか。対策はあるか。町がすべて手数料を補填するのか。

□ 石垣大志 議員

1. 事業者のための新型コロナウイルス感染者発生時の対応ガイドラインについて

【町長・教育長】

- (1) 先般、緊急事態宣言が解除され、感染者数も減少傾向に転じている。しかし冬にかけての第3波の到来、インフルエンザとの複合的な感染拡大の不安があり、新型コロナウイルスとの共存を具体的に考えていかなければならない。事業者の声として、感染拡大の発生源になってしまう不安や、労働者への感染への不安、感染者発生による業務・営業停止になった場合の対応や補償、風評被害による不安など、さまざまな不安の声が上がっている。そこで事業所において感染者が出た場合の対応をわかりやすく示したガイドラインやフローチャートなど具体的な対応の案内ができないか。

2. 農業政策について

【 町長 】

- (1) 耕作放棄地解消の意義は何か。
- (2) これまでの新規就農者の離農者数は。
- (3) 本町の離農率は。
- (4) 農地中間管理機構との連携は取れているか。農地調整員の配置を検討してはどうか。
- (5) 本町の新規就農者への支援策は。
- (6) 農家の就農環境支援として圃場内に農業従事者用トイレの設置補助ができないか。

(石垣大志議員 一般質問)

3. 南風原町LINE公式アカウントの機能拡大を

【町長・教育長】

- (1) LINEアカウントの機能拡張を図り登録者増を目指して欲しい。粗大ゴミの受付や、住民票の申請、施設予約、A Iチャットボットの活用等、決済まで受付の完結が可能であり、アンケート機能を活用した満足度調査も行える。利便性の向上、業務効率化につながると考えるが、本町アカウントの機能拡張ができないか。

4. ドローン活用について

【町長・教育長】

- (1) ドローン活用でさまざまな課題解決が図れるものとする。行政分野におけるドローンの利活用について考えるきっかけとして、本町職員を対象とした操縦体験会を開催できないか、見解を問う。

□ 宮城清政 議員

1. コミュニティ・スクールの導入を

【教育長】

- (1) コミュニティ・スクール制度化の流れとして平成12年12月に教育改革国民会議において学校評議員制度の導入が話し合われ、平成16年9月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」を一部改し、「学校運営協議会」を法制化されている。学校評議員制度と学校運営協議会との関係性をどのように認識しているか。
- (2) 学校評議員制度はいつ、何を根拠に導入したか。
- (3) コミュニティ・スクールに関しては、今年の答弁で、次年度以降導入に向け検討するとあったが進捗状況を問う。
- (4) 去年は県内で6市町村で導入された。現在はどうなっているか。

2. テレワーク人材育成について

【町長】

- (1) テレワーク人材育成事業とはどのような事業か。
- (2) テレワーク人材育成事業を導入している県内の市町村を把握しているか。
- (3) 本町で導入において検討できないか。

□ 玉城勇 議員

1. 集落内道路ハンプ（速度抑制）設置について

【 町長 】

- (1) 南風原町内の生活用道路に安全確保のためハンプ（速度抑制）の設置を希望している地域が多くある。前回の質問で実証の対象となる路線を決定し、ハンプを含め速度抑制に効果のある工法の整備を検討するとあった。どのように進める方針であるか。
- (2) 以前からハンプ（速度抑制）設置に取り組んでいる与那原町、南城市の取り組みについて意見交換したことがあると思うが、両市町の取り組んでいる事に対してどのように思われるか。

2. 南風原ダムの公園化整備について

【 町長 】

- (1) 宮城地域は、宮城水利組合と宮城地域資源保全の会が協力して多面的機能支払交付金事業を導入し、土地改良区の農地維持、資源向上、施設の長寿命化の活動を推進している。前回の質問で地域の協力が得られるのであれば花木植栽について検討する答弁があった。町及び町民、農家が協力し取り組めると思うが、どのように考えられるか。
- (2) 南風原ダムの名称と建設経緯の説明板の設置を行い。町民に広く認識してもらい親しみあるダムにしていくことが求められると思うがどう考えるか。

3. 国土強靱化地域計画について

【 町長 】

- (1) 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法に基づき、南風原町国土強靱化地域計画を策定するが、本年12月に地域計画策定状況の確認があると思うが、期限に間に合うのか。
- (2) 国土強靱化地域計画策定にあたり町民の意見聴取も行うか。

□ 赤嶺奈津江 議員

1. **新型コロナウイルスによる臨時休校の影響と授業日数・時数確保、土曜授業について問う** **【町長・教育長】**

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応のため、臨時休校・休業が長期となった。授業日数と授業時数確保の対策はどうなっているか。

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響で休校期間も長期化した。また、今後、学校で感染者が出た場合、その学校は休校となる。授業日数・授業時数確保が厳しい状況となっている中、那覇市では土曜授業を予定している。本町においても、早期に土曜授業を開始するべきと思うがどうか。

2. **新しい生活様式に対応した避難所運営はどうなったか** **【町長・教育長】**

(1) 前回の質問で南風原町地域防災計画の中での見直し、修正予定をただした。今回の台風9号、10号における避難所運営・防災対策を受けて課題とその対策をどうおこなうか。

(赤嶺奈津江議員 一般質問)

3. 町道10号線について問う

【町長・教育長】

- (1) 令和2年第一回定例会3月議会で町道10号線の歩道設置について質問したが、県との調整は進んでいるか。

4. 資源ごみへの対応を問う

【町長】

- (1) ごみ処理事業を共に行っている那覇市が草木処理について、燃やすごみとして処理することを検討していると聞いているが本町の見解を問う。

- (2) 那覇・南風原クリーンセンターでは、処理場で発生する熱を利用、発電し、売電を行っている。那覇市では今後の財政のために、草木処理を燃やすごみとして処理することを検討していると聞いている。国は処理の「優先順位」を法定化し 第1に発生抑制、第2に再使用、第3に再生利用、第4が熱回収、第5に適正処分と優先順位を位置づけしている。現在の本町の対応は、2番目に位置付けている再使用であるが、熱回収は4番目となってる。今後、本町の草木処理についての見解を問う。